

2019 年度 授業概要

科目名	病院前医療概論					授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	救急救命士科1年		必修・選択	必修

【授業の目的・ねらい】

救急医療、災害医療、病院前医療体制について理解できる
消防機関における救急活動の流れ、救急救命士に関する法令について理解できる
現場活動における感染対策、安全管理、リスクマネージメントについて理解できる

【授業全体の内容の概要】

テキストに準じた講義や実習を交えて習得する

【講師の実務経験】

救急救命士

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

病院前医療体制(救命の連鎖・BLS・MC・プロトコール)について説明できる
救急救命士に関する救急医療体制、災害医療体制について説明、理解できる
救急現場における感染対策やリスクマネージメントに理解できる

回数	講義内容
1	救急医療体制(初期～第3次救急医療機関)
2	救急医療システム
3	救急医療情報(救急医療情報センター・精神科救急)
4	救急救命士の役割と責任
5	救急救命士と傷病者の関係(コミュニケーション)
6	救急救命士の養成と生涯教育
7	〃(病院実習)
8	
9	消防機関における救急活動の流れ(119番受信～通信体制)
10	消防機関における救急活動の流れ(救急活動記録、他機関との連携)
11	安全管理と事故対応
12	感染対策
13	ストレスに対するマネージメント
14	災害医療体制(災害とは～多数傷病者対応、トリアージ)
15	災害医療体制(大規模災害、特殊災害)
	定期筆記試験

【準備学習・時間外学習】

--

【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
救急救命士標準テキスト上巻		へるす出版

【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

終講時試験。履修規定に準じる。
